

Topic of town

まちな話題



河北

牛の生態間近に観察 二俣小児童が牧場見学



二俣小学校の3年生12人が7月8日、総合的な学習の一環で、地元の上品山牧場を見学しました。放牧された牛が干し草を食べる様子を間近で観察し、牛の生態や管理員の仕事内容を熱心に学びました。牛の寿命は本来15～20年のところ、畜産利用される和牛は2～2年半、ホルスタインは乳が作れなくなると役割を終えます。子どもたちは「いただきます」「ごちそうさま」の意味も知り、命の大切さを実感していました。



石巻

節目を共に祝う特別な夜

石ノ森萬画館開館25周年

開館25周年を迎えた石ノ森萬画館で7月25日、記念イベント「25thアニバーサリーナイト」が行われました。約16年ぶりに夜間開館し、シージェッター海斗の応援上映会や撮影会、復刻グッズなどが当たる抽選会といった企画を用意してファンをもてなしました。また、地元吹奏楽有志がアニメ「サイボーグ009」の主題歌などの演奏を披露し、マンガ文化発信や観光拠点の節目を来場者と共に祝いました。



北上

夏だ！海だ！地引網だ！

北上白浜海水浴場で海開き

北上白浜海水浴場が7月18日から8月23日まで開設され、期間中は多くの客でにぎわいました。初日は海開きの神事が行われ、市や地元住民ら関係者約20人が期間中の無事故を願っていました。地引網体験もあり、親子ら約120人で海から延びたロープを引っ張りました。網の中にはカレイやタイ、エイなどが大漁で、それぞれ持ち帰って笑顔の思い出を作りました。



桃生

お店屋さんで笑顔満開！

保育所で買い物ごっこ

桃生新田保育所は7月14・15日、恒例の施設内夏祭り「ものうサマーフェスティバル」を開きました。初日は年長児による「お店屋さんごっこ」で、ホール内にはラーメン店、スーパー、薬局、駄菓子屋が開設しました。地区内に実在する4店を模しており、年長児たちはそれぞれの従業員になりきって自慢の手作りの品を並べました。エコバッグを手にした小さいクラスのお友達は、目移りしながら買い物ごっこを楽しんでいました。



河南

ヒーローと災害時のお約束

親子で防災教室

東日本大震災をきっかけに誕生したヒーロー「破牙神ライザー龍」の防災教室が8月6日、河南子育て支援センターパプラで開かれました。「かなん地域子育て支援ボランティアネットワークスクエア」の主催で、親子約40人が龍と一緒に地震の際に身を守るポーズなどを実践しました。子どもたちはヒーローの呼びかけを守り、災害時に慌てず落ち着いて行動する約束を交わしました。



雄勝

魅せる書 勢ぞろい

9月6日(日)まで玄穹社選抜展

書道家の千葉蒼玄さんが主宰する玄穹社の選抜展が7月31日から、道の駅硯上の里おがつで開催されています。伝統産業の雄勝硯にちなみ、多くの人に書道に親しんでもらおうと、各展受賞作品を含む約40作品を並べています。字の形にとらわれない造形作品「墨象」などさまざまな種類があり、訪れた人は足を止めてじっくりと鑑賞していました。8月18日から9月6日(日)までは、作品を入れ替えた後期展が行われています。



牡鹿

故人思い浮かべ盆花作り

造花でアレンジメント

アーティフィシャルフラワー(造花)を使ったフラワーアレンジメント教室が7月31日、牡鹿保健福祉センター「清優館」で開かれました。昨年度に始まった公民館の一般教養講座で、鹿又で教室を開く高橋公美さんを講師に迎え、今回が3回目です。盆を前にしたこの回では、地元の13人がお供え花を作りました。参加者は故人を思い浮かべながら、小さなドームに花がきれいに映えるよう工夫して生けていました。

